

平成23年度愛知県がんセンター公開講座（第1回 平成23年6月26日）のご案内

講師からのメッセージ

「乳がんを予防する」

乳がんは、現在日本人女性で、最も多くの人がかかっているがんの一つです。

乳がんにかからないために、また罹ってしまったとしても乳がんを命を落とさないためには、以下の2点について知り、実践することがとても大切です。

今回は、これらの事をわかりやすくお話させていただきたいと思います。

乳がんの危険因子の中で、肥満、運動不足、飲酒習慣などを改善することによって、乳がんにかかりにくい体を作ることができます。

早期発見・早期治療のために、40歳以上の女性は、マンモグラフィーによる乳がん検診を2年に1回受けることが推奨されています

疫学・予防部 室長 伊藤 秀美

「乳がんから、自分の命を守るために ～知ろう、触ろう、診てもらおう～」

知っていますか？

乳がんは日本でも世界の国々と同様に、女性のがんの中で最も多いのです。年々増加の一途をたどり、今では16人に1人が乳がんになるといわれています。

触っていますか？

自分の乳房にしこりを見つけ受診される方もいます。今日から入浴時に乳房の状態をチェックしましょう。

乳がん検診受けていますか？

初めての検診で乳がんが見つかる方もいます。忙しいからと後回しにしないで。

自分の命を守るために大切なことです。

少しでも乳がんに興味がある方、乳がん治療中の方、友達を誘ってぜひ来て下さい。

尾張診療所長 兼 乳腺科部 医長 堀尾 章代

「乳がんの最新治療2011」

乳がんの診断・治療は日進月歩で進歩しています。患者さん毎に、がんの進行度や特徴を調べることで、最適な治療選択が可能になってきました。また患者さん毎の治療に対する個別の希望にも、可能な限り選択肢を提示することが出来るようになりました。ガイドライン的な現時点での最適な治療（標準治療）と共に、手術・薬物療法・放射線治療すべての分野における最新情報を、今回の公開講座ではご紹介したいと思います。

乳腺科部 部長 岩田 広治

「病気とうまくつきあうために」

当院では医師の診察とは別に、乳がん看護認定看護師による術前・術後の看護相談を行っています。個別に相談をお受けすることで、患者さんが、最善の治療を選択し、予定通り治療を終えていくことができるよう、ご家族を含めサポートしています。乳がんの治療にあたり生活上の不安は多くあると思いますが、一人で悩まないで私たちが多めに活用していただき、病気とうまくつきあいながら、あなたらしい生活や、価値観を大切にしていけるよう、共に考え日々支援しています。

看護部（乳がん看護認定看護師） 高木 礼子